

ブロックエディタ（Gutenberg） 動画編のマニュアル

おすすめ度



図解による使い方マニュアル

STEP 1

挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「動画」を選択。

STEP 2

設定



設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

設定できる内容

ブロック挿入時の場合

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

動画挿入時

動画設定

自動再生・ループ・ミュート・プレイバックコントロール・インラインで再生・先読み・ポスター画像

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

動画設定方法



動画登録には3種類の方法があります。主に使う方法が上図の2種類です。

動画内の一部に設定（メニューバー）の設定



メニューバー

選択アイコン



段落

現在選択されているブロック名



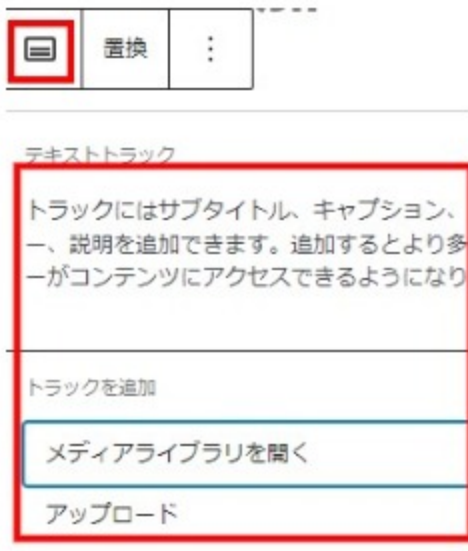
挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

配置



動画の配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。また、左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

テキストトラック



テキストトラック

トラックにはサブタイトル、キャプション、チャプター、説明を追加できます。追加するとより多くのユーザーがコンテンツにアクセスできるようになります。

置き換え



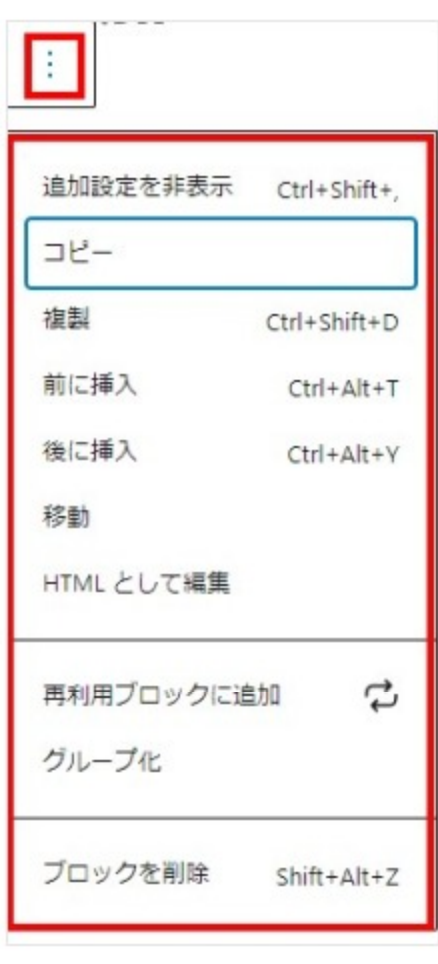
動画を変更する場合

メディアライブラリ

アップロード

上記2種類の方法で選択が可能。

ブロック編集



設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除